

湘南鎌倉総合病院広報誌



医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行／湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1



Vol. 78

2013年
9月号

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール

Contents

理念

「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

2 P〈職員紹介〉

外傷センター 土田 芳彦

7 P〈栄養管理センターより〉

『葡萄（ぶどう）』と『日本梨』

4 P〈医療の話〉

脊椎脊髄センター

8 P〈病院案内〉

6 P〈救命救急センターより〉

救命救急センターのご紹介②

～当院の理念と救命救急センター(ER)の現状～

Help yourself
ご自由にどうぞ



医師紹介

Doctor introduction

自己紹介

はじめまして、このたび平成25年8月1日より湘南鎌倉総合病院「外傷センター」に赴任した土田芳彦と申します。今まで札幌を中心に整形外科外傷の診療に従事してまいりましたが、この度ご縁があり鎌倉の地にお世話になることとなりました。

整形外科外傷は幅広く治療させていただいておりますが、その中でも切断四肢や血管損傷、開放骨折など重篤な四肢外傷の治療をライフワークにしております。

また、私以外にも5人の整形外科医が全国から集まってくれました。札幌より村上裕子、大分より綾部真一、富山より新井学、山梨より鈴木崇史、東京より佐藤亮です。今後も多くの外傷整形外科医が入職予定です。

早くこの地になじめるよう、元気にやっていきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

外傷センター センター長

土田 芳彦
Tsuchida
Yoshihiko

【略歴】

昭和63年、北海道大学卒業
平成元年、札幌医科大学整形外科入局
平成9年、札幌医科大学救急集中治療部助手
平成14年、同講師
平成19年、札幌徳洲会病院
整形外科外傷センター センター長
平成25年、湘南鎌倉総合病院
外傷センター センター長

【資格など】

日本整形外科学会専門医 / 日本救急医学会専門医
日本手外科学会専門医 / 日本外傷学会専門医
日本マイクロサージャリー学会評議員
日本外傷学会評議員 / AO Trauma Japan理事
日本骨折治療学会評議員
日本重度四肢外傷研究会代表
救急整形外傷シンポジウム(EOTS)世話人
日本外傷整形外科セミナー(JOTS)世話人





【趣味？】

これといった趣味はありませんが、「クラシック音楽をかけながら経済小説を読むこと」「自転車あるいはバイクでプチ旅行すること」「部屋の掃除をすること」などで明日への活力を得ています。外傷センターの仕事が一段落したら、豪華客船「飛鳥」での世界一周旅行が夢ですね。

【今後の抱負】

日本の「救命救急センター」は高い救命率を誇っており、日本の「整形外科治療」は世界のトップレベルにあります。しかし残念ながら、外傷治療体制は十分とは言えず、特に「重篤な四肢外傷」の治療は遅れています。

そこで、多くの外傷患者さんの早期社会復帰を達成すべく、湘南鎌倉総合病院に救命救急センター併設型の「外傷センター」を設立しました。

早く外傷センターの診療設備と診療システムを作り上げるのは勿論のこと、将来日本全国で活躍できる「能力の高い医師」を育てることが私の最大の仕事です。



外傷センター スタッフ紹介



村上 裕子

日本整形外科学会専門医



綾部 真一

日本整形外科学会専門医



新井 学

日本整形外科学会専門医



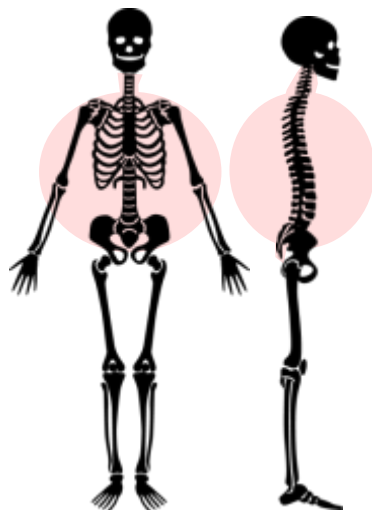
鈴木 崇史



佐藤 亮

2013年 4月 開設

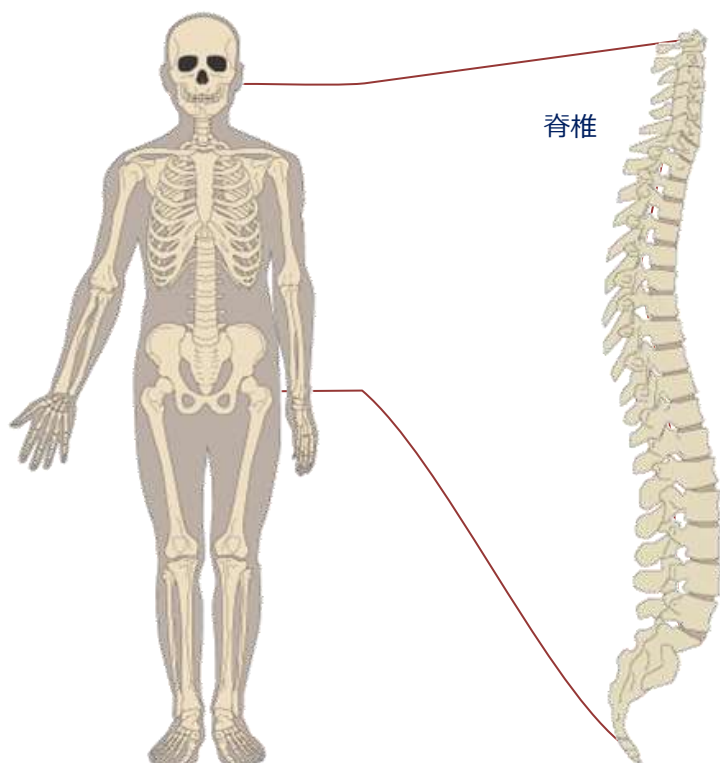
脊椎脊髄



左から 戸口淳医師・榎藤孝司医師・渡辺剛史医師

平成25年4月より、湘南鎌倉総合病院に脊椎脊髄（せきついせきずい）センターが開設されました。

平成14年以来、当院での脊椎脊髄疾患の手術は脳神経外科（榎藤副院長、渡辺部長）にて行われていましたが、このたび、整形外科にも脊椎外科を専門とする戸口部長が赴任し、脳神経外科と整形外科における脊椎脊髄分野の知識と技術を統合すべく脊椎脊髄センターを開設しました。



脊椎

「脊椎」とは背骨のことで、頭から骨盤までをつないで体を支える役割をしていますが、その脊椎の真ん中には、脳から全身に命令を伝え、全身の情報を脳に集めるための神経の集まり「脊髄」が通っています。

つまり、脊椎脊髄は体の支柱と情報伝達経路の2つの役割を担っています。そのため、背骨に病気が起きると首や腰の痛み以外に、腕や脚の痛みやしびれ、間欠性跛行（かんけつせいはこう）のような歩行障害、排尿障害などが出現することもあります。

代表的な疾患には脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、靱帯骨化症、脊髄腫瘍、脊椎外傷などがあります。

センター Spine Center

湘南鎌倉総合病院脊椎脊髄センターでは、脊椎脊髄疾患の患者さんに高度な医療サービスを提供できるよう、丁寧な神経学的診断に加えてMRIや三次元CT、脊髄造影などの画像診断、神経電気生理検査や術中ナビゲーションなどを駆使して診療を行っています。

手術は顕微鏡を使った精密な術式を採用し、骨や軟部組織の切除範囲を少なくすることで、低侵襲となる工夫をしています。

また、Decompressorを用いた経皮的髄核摘出術（日帰り椎間板ヘルニア手術）、経皮的椎体形成術（Balloon kyphoplasty：風船とセメントを使用した脊椎圧迫骨折の治療）、難治性疼痛に対する脊髄硬膜外刺激電極設置術、痙攣に対するバクロフェン髄注療法などの先進的な治療にも取り組んでいます。

しびれを主症状とする、手根管症候群や肘部管症候群、胸郭出口症候群、足根管症候群などの末梢神経障害の診療や手術も行っています。「手がしびれる」といっても、頸椎が原因のこともあれば、手根管症候群などの末梢神経疾患や脳梗塞など脳疾患が原因のこともあります。

原因不明のしびれや神経痛でお困りの場合、ご相談下さい。



▲顕微鏡



術中ナビゲーションシステム▶

脊椎脊髄センター スタッフ紹介

staff



榎藤 学司

湘南鎌倉総合病院 副院長、脊椎脊髄センター長

日本脊髄外科学会指導医、日本脊髄外科学会認定医、
日本脳神経外科学会指導医、日本脳神経外科学会専門医、
日本臨床神経生理学会認定医（神経伝導速度検査部門、脳波部門）



戸口 淳

脊椎脊髄外科部長、整形外科部長

日本脊椎脊髄病学会指導医、日本整形外科学会専門医、
日本整形外科学会認定脊髄病医



渡辺 剛史

脊椎脊髄外科部長、脳神経外科部長

日本脊髄外科学会認定医、日本脳神経外科学会指導医、
日本脳神経外科学会専門医、日本神経内視鏡学会認定医

脊椎脊髄センター 外来予定（予約制）

	月	火	水	木	金	土
午前	榎藤	--	--	榎藤	--	※渡辺（奇数週）
午後	榎藤	戸口	--	榎藤	戸口	--

【受診方法】

予約制です。
まずは予約をおとりください。

～ 当院の理念と救命救急センター(ER)の現状～



前回のしょうなんメールvol.76 2013年7月号では、救命救急センターの認可報告とその特徴について、救命救急センター顧問の福田充宏医師と、同センター長の大淵尚医師にお話をいただきました。

今号では当院の理念と救命救急センター（ER）の現状についてお話をいただきます。

当院は「生命を安心して預けられる病院」、「健康と生活を守る病院」を理念としてかかげ、救急患者さんを決して断らないという姿勢で日々診療を行っています。

もともと救急医療の現場では質の高い医療を提供するために、ある一定数の患者さんのみを受け入れ、それ以上の患者さんを受け入れるべきではないという考え方も存在します。それに対し、大淵医師は「救急車の患者さんの受け入れを断らない」と述べています。救急指令のホットラインから連絡が入り、それを断ることは簡単ですが、次に連絡した病院が確実に患者さんを受け入れてくれるかどうかの保証はどこにもありません。大都市圏では次の受け入れ病院がたくさんありますが、離島・僻地では次の病院すらありません。それは当地域においてもしかりです。

以前は、当院も一日当たり20台の救急車が来たら、現場は手一杯であった時期があったそうです。しかし、現在では年間13,496台、一日当たり平均37台（2012年度実績）の救急車を受け入れるまでの現状になっています。

ではなぜ、ここまで多くの救急車を受け入れることが可能となったのでしょうか？

その理由は前号で紹介したように病院の全職員が総力を挙げて救命救急センターをバックアップできる態勢が整ってきたことに加えて、救急車を受け入れる現場のスタッフが、診療の効率をあげるようになってきたことにあります。

限られたスタッフの中で多くの救急患者さんを診察するためには、現場の効率化を図る必要があったので、現場のレイアウトや処置や検査などに必要な物品の整理、関連性のある物品を各セットとしてまとめ、スタッフが使い易いようにするなど、現場（ER）の最前線で救急医療にかかわっている医師や看護師からの意見を積極的に取り入れ、日々進化してきました。

また、歩いて来院された（ウォークイン）救急患者さんを診療する前に行っているER看護師のトリアージ（重症度の判定）も重要な役割を果たしています。多くの患者さんが救急外来を訪れるなかで、救急車で搬送された患者さんだけが重症であるとは限りません。なかには歩いて来院された患者さんのなかにも、一刻を争う重症患者さんが混じっている場合があります。このような場合にトリアージを迅速に行うことによって、それら重症と思われる患者さんをピックアップし、いち早く医師の診療が受けられるようにしていきます。ちなみに、当院では救急外来での受付終了後、5分以内にER看護師によるトリアージを行っています。こうした工夫を重ね、これからも、決して救急車の患者さんを断ることなく、また、歩いて来院された救急患者さんも断ることなく受け入れるという姿勢を貫き通していきます。

以上、両医師より、当院の理念と救命救急センター（ER）の現状についてお話をいただきました。



『葡萄（ぶどう）』と『日本梨』

栄養管理センター 管理栄養士 滝澤 美喜子

『葡萄』

糖分のほとんどは、ブドウ糖と果糖です。ブドウ糖は体内に吸収されやすく、エネルギー変換の早い糖質で、脳と体の疲労回復には即効性があります。

ビタミンはもちろんですが、カリウムや鉄、カルシウムなどミネラルをバランスよく含むため、ヨーロッパでは「畑のミルク」と呼ばれているそうです。

また、アントシアニンというポリフェノールを果皮中に多く含みます。

視力回復や活性酸素の除去、動脈硬化やがん予防にも効果があることが知られています。

食欲がおちているとき、夏バテや疲労回復にも効果があります。

栄養価が高いので、食べ過ぎには注意が必要です。

100gあたり（大10粒）日本五訂成分表より

エネルギー	水分	炭水化物	蛋白質
59kcal	83.5g	15.7g	0.4g
脂質	食物繊維	カリウム	
0.1g	0.5g	130mg	

それぞれ食物に含まれているカリウムには、余分なナトリウムを排泄して血圧を下げる効果があります。

カリウムは、ほとんどの果物に多く含まれています。

医師からカリウムを制限するように指導を受けている方は控えるようにしましょう。

最近の果物は糖度が高く、血糖の上昇や血中の中性脂肪の増加をまねく場合がありますので食べ過ぎないように注意しましょう。1日80kcalが目安です。

ドライフルーツや缶詰などは、ビタミンの含有量が少なく糖度が高いので食べ過ぎに注意してください。

100gあたりのカリウム量（mg）

バナナ	メロン	キウイフルーツ	桃	柿	いちご	みかん	りんご
360	350	290	180	170	170	140	110

食欲の秋には、様々な食材が旬を迎えます。きのこや栗、さんまなどが秋の代表的な食材です。

今回は、秋に旬を迎える代表的な果物の栄養価をご紹介します。



『日本梨』

成分の88%が水分です。ビタミン類はあまり含まれていません。

タンパク質を分解する消化酵素のプロテアーゼを含んでいますので、調理に使用することで肉を柔らかくする事が出来ます。また、食後のデザートに食べる事で消化を助ける働きもあります。熱を冷ましたり、口の渴きを潤すには良い果物です。

洋梨に比べると、炭水化物や食物繊維が少なく水分量が多く含まれています。

100gあたり（中1/4個）日本五訂成分表より

エネルギー	水分	炭水化物	蛋白質
43kcal	88.0g	11.3g	0.3g
脂質	食物繊維	カリウム	
0.1g	0.9g	140mg	





医療法人
沖縄徳洲会

湘南鎌倉総合病院

〒247-8533

神奈川県鎌倉市岡本1370-1

Tel : 0467-46-1717(代表)

Fax : 0467-45-0190

URL : <http://www.shonankamakura.or.jp>



ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表が、ホームページをご覧ください。

また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

湘南鎌倉総合病院

検索

クリック!

公共交通機関でお越しの方へ

下記は運賃がかかります。ご了承ください。

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

- 1番乗場 神・船32 渡内経由
「藤沢駅北口」行
公会堂前下車 神・船101・102 公会堂前経由
「城廻中村」行

- 2番乗場 神・船34 「南岡本」行

南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル （湘南モノレール駅下バスターミナル）

- 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
武田薬品前～弥勒寺経由
南岡本下車 「藤沢駅」行
江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

- 4番乗場 神・船32 柄沢橋・渡内経由
「大船駅西口」行
公会堂前下車

- 9番乗場 江・藤沢[弥]大船
弥勒寺～武田薬品前経由
南岡本下車 「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

- 8番乗場 江・5301 アズビル前～
武田薬品前経由
湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行



公開医学講座

次回

赤ちゃん集会

～ベビー同窓会～

9月29日（日曜日）

場所：湘南鎌倉総合病院

6階 産科外来

受付時間 13:00

開始時間 13:30

ご家族様でどうぞ参加ください。
お待ちしております。

